

# モンスーン・アジアの農業と フード・セキュリティ

21世紀の大きな課題となっている食糧問題について多角的に議論し、人類社会が持続可能な発展を遂げるためにモンスーン・アジアの農業に期待される役割や内在する課題に対して、日本の農学・農業技術は何をなすうかについて、皆様とともに考えてみたいと思います。  
多数の方々のご来場をお待ちしております。

日時:2005年11月3日(木) 14:00~17:35

場所:東京大学農学部弥生講堂

東京都文京区弥生1-1-1 <http://www.a.u-tokyo.ac.jp/yayoi/>

## プログラム

### 1. 基調講演「フード・セキュリティ」(逐次通訳付き)

**レスター・ブラウン** (アースポリシー研究所 所長)



### 2. パネルディスカッション

コーディネーター: 小山修 (国際農林水産業研究センター)

パネリスト: レスター・ブラウン

上沢正志 (農業環境技術研究所)

川島博之 (東京大学大学院農学生命科学研究科)

新藤純子 (農業環境技術研究所)

根本圭介 (東京大学アジア生物資源環境研究センター)

渡邊紹裕 (人間文化研究機構総合地球環境学研究所)

### 3. フロアーとのディスカッション

(終了後、レスター・ブラウン氏の書籍のサイン頒布を行います)

申込み先: (独) 農業環境技術研究所 研究企画科 TEL: 029-838-8180 FAX: 029-838-8167  
〒305-8604 茨城県つくば市観音台3-1-3

<http://www.niaes.affrc.go.jp/> <<ここから案内状・申込用紙がダウンロードできます

主催: (独) 農業環境技術研究所

共催: 東京大学大学院農学生命科学研究科、(財) 農学会、  
(財) 地球環境財団、(財) 日本環境財団、環境文化創造研究所

後援: 国際水田・水環境工学会 (PAWEES)、日本農学会

企画協力: ワールドウォッチジャパン



**入場無料**

定員300名  
事前登録制

# シンポジウム 「モンスーン・アジアの農業とフード・セキュリティ」

2005年11月3日(木)14:00~17:35

東京大学農学部弥生講堂(東京都文京区弥生1-1-1)

## 会場案内



### 【地下鉄】

- ・南北線「東大前」駅下車 徒歩1分
- ・千代田線「根津」駅下車 徒歩8分

### 【都バス】

- ・茶51駒込駅、王子駅または東43荒川土手行「農学部前」下車 徒歩1分

会場までの詳細は東京大学農学部弥生講堂のホームページをご覧ください。

<http://www.a.u-tokyo.ac.jp/yayoi/>

# シンポジウム「モンスーン・アジアの農業とフード・セキュリティ」

## 開催要領

(独)農業環境技術研究所

### 1. 開催趣旨

人口問題、環境問題、食糧問題、エネルギー問題、資源問題などの地球規模での問題は人類が解決しなければならない21世紀の大きな課題である。ローマ・クラブの「成長の限界」を嚆矢として数多くの警鐘が発せられ、そして様々な努力によって解決が試みられてきた。しかし、それら問題は今後一層深刻化することが予想されている。

食糧問題についてつとに警告を発していたレスター・ブラウンは、「人類の生産活動が、地球の自然システムの限界を超えつつある」( **Outgrowing the Earth** )との認識のもとに、このまま進めば、世界のフード・セキュリティは遠からず崩壊するであろうと近著「フード・セキュリティ」で改めて警鐘を鳴らしている。フード・セキュリティを確保するためには、と彼は述べていわく、1) アフリカの HIV/エイズの流行に歯止めをかける、2) 一人あたりの農地の減少に歯止めをかける、3) 中国の砂漠化を防止する、4) 過耕起による土壌浸食を防止する、5) 温暖化を防止する、6) 地下水の過剰な揚水や河川からの過大な取水を抑制する、7) 工業化や都市化による農業用水や農地の転用を規制することである。

このシンポジウムでは、フード・セキュリティについて多角的に議論し、人類社会が持続可能な発展を遂げるためにモンスーン・アジアの農業に期待される役割や内在する課題に対して、日本の農学・農業技術は何をなしうるかを考える。

2. 開催日時:平成17年11月3日(木)14:00~17:35

3. 開催場所:東京大学農学部弥生講堂(東京都文京区弥生1-1-1)

### 4. 共催および後援

共 催: 東京大学大学院農学生命科学研究科、(財)農学会、(財)地球環境財団、  
(財)日本環境財団、環境文化創造研究所

後 援: 国際水田・水環境工学会(PAWEES)、日本農学会

企画協力:ワールドウォッチジャパン

5. 申込み先:(独)農業環境技術研究所 企画調整部 研究企画科

TEL: 029-838-8180 FAX: 029-838-8167 E-mail: kikaku@niaes.affrc.go.jp

〒305-8604 茨城県つくば市観音台 3-1-3

<http://www.niaes.affrc.go.jp/> (ここから案内状・申込用紙がダウンロードできます)

### 6. その他

1) 入場は無料です。申込用紙(別紙)に必要事項をご記入の上、10月28日(金)までにFAX、郵便あるいはメールにてお申し込み下さい。

2) 交通の案内については別紙をご覧ください。

## プログラム

14:00 主催者挨拶 佐藤洋平(農業環境技術研究所)

14:05 基調講演「フード・セキュリティ」(逐次通訳付き)

レスター・ブラウン(アースポリシー研究所)

15:05 休憩

15:20 パネルディスカッション

コーディネーター: 小山修(国際農林水産業研究センター)

パネリスト: レスター・ブラウン

上沢正志(農業環境技術研究所)

川島博之(東京大学大学院農学生命科学研究科)

新藤純子(農業環境技術研究所)

根本圭介(東京大学アジア生物資源環境研究センター)

渡邊紹裕(人間文化研究機構総合地球環境学研究所)

17:00 フロアーとのディスカッション

17:30 閉会挨拶 會田勝美(東京大学大学院農学生命科学研究科)

シンポジウム  
「モンスーン・アジアの農業とフード・セキュリティ」

2005年11月3日(木)14:00~17:35

東京大学農学部弥生講堂

参加申込用紙  
宛先：(独)農業環境技術研究所 研究企画科  
FAX 029-838-8167

お名前	勤務先・学校名	連絡先 (E-mail, Tel, Faxなど)

1. ご記入頂いた情報は、今回のシンポジウムの準備にのみ利用いたします。ご了承下さい。
2. 入場は無料です。本用紙に必要事項をご記入の上、10月28日(金)までに下記までFAX、郵便あるいはメールにてお申し込み下さい。
3. 当日も参加申込みを受付けますが、席数に限りがありますので、できるだけ事前申込みされることをお勧めいたします。

申込み先：

(独)農業環境技術研究所 研究企画科

〒305-8604 茨城県つくば市観音台 3-1-3

TEL: 029-838-8180 FAX: 029-838-8167

E-mail: kikaku@niaes.affrc.go.jp

<http://www.niaes.affrc.go.jp/> (ここから案内状がダウンロードできます)